

花巻まつり

花巻市が誇る一大イベント“感動の花巻まつり”が平成14年9月13日(金)～15日(日)に開催されました。

本学は、昨年同様、神輿パレードに参加しました。初日、二日目とも神輿3台、最終日2台の運行をしました。

昨年までは、男子学生が中心に神輿をかつぎ、若さ溢れるパワーを見せていましたが、今年は、女子学生(ソフトボール部・ホッケー部)

もかつぎ手に加わり、力を合わせました。そのパワーは男子学生に負けないくらいの勢いが見られました。また、待機場所や本部前の路上でも女子学生の元気いっぱいの歌や踊りのパフォーマンスも見られ、参加者、観客も大いに盛り上がりました。

神輿パレードの後、市内に設置した本部では、おにぎりやとん汁が振舞われ、類張る学生達の姿には充実感が満ち溢れていました。

周囲からは、「富士大学の神輿は、元気があっていい!!」という声があがり、2週間前から花巻まつりの準備に取り組んだ学友会の学生達も成功に満足そうでした。教職員も学生達と一緒に汗を流し、充実した三日間を過ごすことができ、こうして富士大学の活気溢れる花巻まつりが無事終了しました。



FUJI UNIV. TOPICS

海外事情研修旅行

昨年度は、9月11日のアメリカ同時多発テロという悲惨な事件により、旅行も中止せざるを得ませんでした。

今年度はこれまでのアメリカ東海岸コースから西海岸コース[ロサンゼルス・サンフランシスコ・ホノルル]に変え、またヨーロッパコースも[ドイツ・ロンドン・パリ]の1コースとして実施しました。

参加受講生はアメリカコースが21名、ヨーロッパコースが22名の計43名。引率者は、アメリカコースに野々垣勇教授と齊藤義徳講師、ヨーロッパコースに青木繁教授と鈴木健助教授があたりました。それぞれは、12月8日にアメリカコース、10日にヨーロッパコースが研修旅行に出発し10日間の日程を無事終え、帰国しました。



父母懇談会



平成14年度富士大学父母懇談会が9月3日から9月21日の日程で本学会場を含め、東北4県、関東2地区の6地区で開催されました。家庭と大学の連携をより密接にすることを目的にはじめられた行事であり、学生の父母と大学の教職員が直接交流する意義あるものとなっています。

今回も大学から小山田学長をはじめ延べ30名以上の教職員が各地の会場に出席し、参加した父母は300名余となりました。

懇談会は、後援会役員の開会挨拶に続き、学長が大学の近況報告を含めた挨拶を述べ、教養教育、教務、学生生活、就職について各担当者から具体的な説明が行われました。その後、開催地区で活躍する本学のOBから、社会人としての苦労話など講演もされました。

懇親会では、父母の皆さんと教職員の交流ができ、盛会のうちに終了することができました。関係各位のご協力に感謝申し上げます。

合同演習発表会



平成14年11月13日(水)本学において、教養演習(1年次5分科会)・専門演習(経済学系)・専門演習(経営法学系)の3分野に分れ、合同演習発表会が開催されました。発表会では、各ゼミとも日頃の研究成果がみられ、学生や教員からは数々の質問があり、活気ある発表会となりました。

今回発表された各ゼミのテーマの一部を紹介いたします。

教養演習

- 第1分科会(人文科学系) 「岩手県の魅力～岩手4王国」他
- 第2分科会(人文科学系) 「日本語と英語とカタカナ語と」他
- 第3分科会(人文科学系) 「剣道の歴史」他
- 第4分科会(情報科学系) 「『ペイオフ』に関するインターネット調査」他
- 第5分科会(情報科学系) 「日本列島における重力について」他

- 専門演習(経済学系) 「韓国経済について」
- 「社会福祉と現代的意義」他
- 専門演習(経営法学系) 「企業の影絵～人間を考えた上での企業倫理～」
- 「『エコ・エネルギー』の社会的浸透に伴う法整備・制度改革についての研究」他

今回は、平成13年度に卒業された、千葉蘭美さんをご紹介します。

青森に本社があります「株式会社ショウエー水沢支店」にて事務の仕事をしております。主に医薬品や医療用具の卸売をしている会社です。

お金を払って勉強させていただき身から、お金を支払ってもらい身に180度転換したわけですから、何もかもが手さくり状態でした。今ではやっと慣れ、忙しくも楽しい日々を送っております。学生時代に学んだ事、経験した事に助けられる事もしばしばです。感謝の念に絶えません。

皆様は、大学生生活4年間という人生の中でも重要な部分を占める時間を過ごされているわけですが、私の経験から皆様と言える事は「自分がやりたい事を一生懸命にやってほしい」ということです。失敗や挫折もあるかと思いますが、結果というものは後からついてくるものですし、目標に向かっての努力は無駄にはなりません。後々役に立つはずですよ。

OGから一言



千葉蘭美さん

～賢治のまちから～ 高校生童話大賞

第2回高校生童話大賞は6月1日(土)から応募を開始し9月14日(土)で締め切ったところ、全国各地から、前回は上回る1,344篇もの作品が実行委員会に寄せられました。本学が地元花巻市並びに花巻市教育委員会と実行委員会を組織し、高校生が持つみずみずしい感性と豊かな創造性を引き出す機会を提供しようとして考え始めた「～賢治のまちから～高校生童話大賞」でしたが全国の高校生の創作意欲の高さを改めて感じました。9月下旬から2ヶ月間におよぶ選考の結果、下記の12作品が受賞しました。12月22日(日)本学において多くの参加者のもと、盛大に表彰式が行われました。なお、大賞受賞作品は2月上旬にNHKラジオ放送(ラジオ深夜便)にて放送される予定です。

- 金の星賞(大賞) 藤原 歎子 岡山県立津山高校3年「夢の羽～僕たちの約束～」
- 銀の星賞(優秀賞) 岡部 綾子 東京都立戸山高校2年「夏色の奇跡」
- 沢美 佳佳 茨城県立水戸第三高校2年「真夜中の冒険」
- 橋 加奈子 岩手県立盛岡第二高校3年「ノラ爺のきらきらぼし」
- 銅賞(佳作) 吉野 千明 北海道・旭川藤女子高校3年「からっぽの郵便箱」
- 小野 雅子 山形県立新庄南高校3年「ねずみの勇気」
- 池 優香 千葉県立松戸高校3年「月の下の晩餐会」
- 志村 美保 東京都・京華商業高校3年「座敷わらし」
- 金行 めぐみ 東京都・白百合学園高校2年「隣のあたる丘」
- 伊賀 みなみ 兵庫県・小林聖心女子高校2年「ナツの思い出」
- 森田 佳代子 富山県立井波高校3年「コスモスのうた」
- 池村 怜也 沖縄県立宮古農林高校3年「旅人」



富士大学

広報 Vol.8 2002.12.24 発行

富士大学 経済学部 / 経済学科・経営法学科 〒025-8501 岩手県花巻市下根子450-3 TEL0198-23-6221 FAX0198-23-5818 http://www.fuji-u.ac.jp/



紫陵祭 留学生による餃子模擬店

待望の富士大学大学院並びに経営情報学科開設が決定

[大学院開設について]

かねてより準備を進めてきた本学大学院(経済・経営システム研究科)について、過日文科科学省より設置が認可され平成15年4月1日より開設することが決定しました。ここにその概要をお知らせします。

- 1 設置目標 本大学院は、従来型の「研究者の養成機関」としての機能だけでなくとどまらず、社会の多様な要請に応える地域に開かれた大学院並びに情報技術の著しい革新に対応した「社会人再学習機関」及び「高度に専門的な職業人の養成機関」としての機能をもたせるもの。

カリキュラムは市場競争の公正規程である民・商法などの「法学」企業活動のディスクロージャー(企業の財務公開)に重要な役割を果たす「会計学」現在の経済・経営学の研究に必須手段となっている「情報学」を中心として構成し、それらに関わる応用研究も行っていく。

- 2 学位 本大学院は修士課程であり、授与する学位は修士(経済学)及び修士(経営学)である。
- 3 大学院指導教員等 指導陣は一橋大学出身の教授および同大学院に所属する多く

の先生方の協力を得て構成されており、修士課程修了後さらに博士課程に進学を希望する院生に対しては、一橋大学大学院への進学を中心に指導していく。

- 4 募集人員 25名
- 5 応募資格
 - ・本学又は他大学の卒業生及び平成15年3月卒業見込みの者。
 - ・大学を卒業した社会人及び大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められるもの。

なお、初年度の大学院入学の詳細については「大学院事務局」にご連絡ください。TEL(0198)23-7974

[経営情報学科開設について] 我が国経済の急速な国際化、情報化、システム化により、現代の企業経営管理者は高度に複雑な情報テクノロジーの専門知識を備えていることが必要不可欠となっています。この観点から、本学では、経営学と情報学を中心とする学際的教育組織である経営情報学科を経済学部の中に増設するものです。

カリキュラムは専門基礎科目として企業経営についての基礎知識を身につけ、専門教育で経営実践に要する専門的知識並びに経営学と情報技術両分野に関わる展開科目を配置し、卒業後の進路に対応した学習ができるようにしています。

2002 村田愛子トーク&ファッションショー

平成14年10月5日(土)本学6号館681スロープ教室で行われた「2002村田愛子トーク&ファッションショー」は約150名を超える見学者を集め盛大に開催されました。

平成12年度に開催して以来、今回で2回目。「高校生・大学生の夢を語ろう」をテーマにデザイナー

の村田愛子先生のトークが弾み「一度は小学校の教諭で歩きはじめたが、デザイナーと言う夢を捨てきれず、この道に進んだ。夢は常に持ち続ける事。そして必ず、叶うものと思いつける事。そうすればいつか必ず叶えられる。」と集まった観客に語りかけていました。モデルは、近隣の高校生16名と

本学の学生12名の計28名が出演。モデル達は、慣れないファッションショーに戸惑いながらも観客の視線を浴びるその姿は、初々しさを感じさせていました。普段着やホームドレス、パンツスーツ、車椅子の為の洋服などが披露され、最後に純白のウエディングドレスをはじめ、鮮やかな赤や黄

色のカクテルドレスで締め括られました。その数約80点もの作品が1時間30分で紹介され、モデル、観客も短い時間ながらも夢心地の時を過ごしました。



研究者活動・成果

自著紹介 「経済学方法論研究序説」時潮社、2000年12月刊 ISBN4-7888-0007-7

教授 小林保美

ヘーゲルの言葉に、「ミネルヴァの鳥は黄昏とともににはたきをはじめる」というがある。この言葉は、「現実の黄昏に活動を終え、その<終末>を意識したとき、そこに現実の全体についての反省がおこり、そこから理性的に現実の意味と構造を認識することができる」ということを述べたものである。また、ジョン・ロビンソンは、世界の大不況による「経済学第一の危機」に対して、既成の経済学の理論体系では解決することができないような経済的環境が形成されるに至った1960年代の状況を指して「経済学第二の危機」と呼んだが、それ以降、何度も経済学の「危機」が叫ばれてきた。こうした状況を背景に、経済学においても、近年、何事によらず、原点に立ち戻って問題の本質を考え直すことが大切であるが、経済学の混迷を眼前にして、現在ほど経済学において方法論的反省が必要とされている秋はないであろう。

このような問題意識に立って、既存の経済学の理論体系を方法論的観点から再検討したものが本書である。本書によって、現代経済学の危機的状況ないし混迷の原因が奈辺にあるか、そしてまた現代経済学のこうした状況を克服するためにはどうしたらよいのか、という問題に対して、一つの方向づけを与えることができたと考えている。本書が扱ったのは、既存の経済学に対する方法論的再考察と、現代の経済学が直面している



市民セミナー

生涯学習の時代に地域に開かれた大学へ。富士大学市民セミナーが地域で静かな反響を呼んでいる。今年で第19回目を迎える「富士大学花巻市民セミナー」(主催:富士大学附属地域経済文化研究所/花巻市教育委員会)が9月18日(水)から開講し、10月23日まで計6回(毎週水曜日の午後7時から8時30分までの1時間半、会場となった本学5号館階段教室には地元花巻をはじめ周辺地域から延べ約400名の地域の皆さんが来られた。1回完結で本学教員が週変わりに担当するこの市民セミナーには、「週1回の講義が楽しみで待ち遠しく思った」、「毎年参加している」、「諸先生方の熱心な講義に敬意を表する」等の感想が寄せ

られている。また北上市においては10月23日(水)から、今年で第17回目を迎える「富士大学北上市民セミナー」(主催:富士大学付属地域経済文化研究所/北上市教育委員会)を開講し、毎週水曜日午後6時30分から2時間、会場の北上市生涯学習センターで延べ約120名の市民の方々が、一日学生として4回の講義に熱心に耳を傾けた。(文責 鈴木)

campus news

キャンパスニュース

平成14年度

第36回

富士大学

紫陵祭

テーマ：創Sou

平成14年10月12日(土)・13日(日)の2日間、富士大学紫陵祭が開催された。

今回は新たな試みとして前夜祭を(11日(金)夕方から学生と市民一体)企画し、花巻市内をパレード。専修大学北上高校マーチングバンド部(90名)を中心に構成し、200名のパレードを実施した。

花巻駅前で行われた出発式では、花巻市長を始めとする来賓を交えてテープカット。「市民と学生、市内商店街が交流する機会をパレードに中国キョーザの来店を企画した崔教養ゼミに「学生部長賞」が与えられた。」「クローズアップキャンパス」(参照) この紫陵祭を成功させる為、長期間にわたり準備していた実行委員長の高橋幸也君(3年)は「地域と学生の協力を目標に掲げ、多くの市民の人たちと触れ合うことができた。学園祭を通して数多くの事を学び、私にとって忘れることの出来ない思い出となった。」と紫陵祭成功の喜びを噛み締めていた。

秋晴れのなか、スペシャルライブとしてBaby Booをはじめとする各企画には沢山の観客が押し寄せ、活気をみせた。展示部門ではテーマ『どうなっている? 値段のわかる日本経済』を発表



close-up campus

クローズアップ・キャンパス

紫陵祭において展示部門「学長賞」・模擬店部門「学生部長賞」を受賞したゼミを紹介します。

学長賞 土田専門演習

「どうなっている? 値段でわかる日本経済」

展示部門で「学長賞」を受賞した土田専門演習のゼミ生、甲斐辰徳君(3年・中越高校出身)に感想を聞いてみました。

今年、土田ゼミは「値段でわかる日本経済」という題名で紫陵祭に展示しました。現在、この不況の中で、生き残っていく為に、身の回りに溢れるモノの値段やサービスの料金を幅広く調べ、その蓄積から私達の暮らしの中の「物価」、消費者の支持を得て国際競争を勝ち抜こうと工夫を重ねる企業の取り組み、揺れ動く世界情勢などを面白く読み取れる話題を集め、ゼミ生で分担し、書き下ろしました。

そして、努力が認められ、見事、学長賞を頂くことができ、ゼミ生も非常に嬉しく思っています。

来年も、まだ、何をするかわかりませんが、協力して、素晴らしい作品ができるように、土田ゼミ生全員で努力していきたいと思ひます。



した土田ゼミに「学長賞」・模擬店部門では「中華閣」をテーマに中国キョーザの来店を企画した崔教養ゼミに「学生部長賞」が与えられた。」「クローズアップキャンパス」(参照)

この紫陵祭を成功させる為、長期間にわたり準備していた実行委員長の高橋幸也君(3年)は「地域と学生の協力を目標に掲げ、多くの市民の人たちと触れ合うことができた。学園祭を通して数多くの事を学び、私にとって忘れることの出来ない思い出となった。」と紫陵祭成功の喜びを噛み締めていた。



学生部長賞 崔基礎演習

「中華閣」

模擬店部門で「学生部長賞」を受賞した崔教養演習のゼミ生、拜超君(1年・中国内蒙古智力引進外語専修学院出身)に感想を聞いてみました。

私達の崔ゼミは「中華閣」という名前で模擬店を開き、中国伝統食品「餃子」を作りました。前日の夜、皆で計画を作り、材料として小麦粉、ひき肉、卵、にら、キャベツ等を用意しました。餃子は具が最も重要なので、何回も味見をしながら、野菜と卵と中国の調味料を順番にひき肉と混ぜて、中国の伝統の風味を再現しました。皆の共同作業を経て、朝10時から販売が始まりました。餃子の皮を作る人と、包む人、焼く人、販売する人とそれぞれ役割分担をしながら、お互い協力して仕事を進めました。沢山のお客さんが美味しいと誉めてくれました。また、餃子の作り方を尋ねる方もいました。2日で600パック、3000個の餃子を作り、最後は学生部長から優秀賞をいただきました。日本に来て初めて迎える紫陵祭で、私達にとってはとても新鮮である上に、楽しい祭りでした。餃子を作り、売ると言うことによって、一心団結し、共に努力する楽しみを味わいました。異郷で中国伝統の味を紹介する誇りも感じました。



FUJI UNIV. SPORTS CLUB

富士大スポーツ / 大会結果報告

柔道部

東北学生柔道優勝大会

平成14年9月1日(宮城県武道館)

準優勝

準決勝 富士大 2 - 1 秋田大

決勝 富士大 3 - 1 仙台大(内容勝)

第4回東北学生柔道体重別団体優勝大会

平成14年9月23日(宮城県武道館)

3回戦 富士大 2 - 4 秋田大

3位決定戦 富士大(内容勝) - 2 東北学院大

全日本学生柔道優勝大会

平成14年10月5日-6日(日本武道館)

男子トーナメント 1回戦 富士大 0 - 6 天理大

全日本学生柔道体重別優勝大会

平成14年11月2日-3日(尼崎市記念公園総合体育館)

男子団体戦 1回戦 富士大 5 - 1 福井工業大

2回戦 富士大 2 - 5 名城大

準硬式野球部

東北地区大学準硬式野球秋季リーグ戦

平成14年9月18日-10月13日(仙台市東区球場、東北学院大学球場)

準優勝

富士大 0 - 4 福島大

富士大 6 - 1 東北大

富士大 10 - 0 東北薬科大

富士大 4 - 2 仙台大

富士大 2 - 3 東北学院大

東北地区大学準硬式野球秋季トーナメント大会

平成14年10月19日-20日(東北学院大球場、富士大球場)

準優勝

富士大 14 - 0 東北学院大工学部(5回コールド)

決勝 富士大 3 - 6 東北学院大

卓球部

第71回全日本大学対抗卓球大会

平成14年8月1日-4日(千葉ポートアリーナ)

男子団体予選リーグ 富士大 3 - 0 広島大

富士大 1 - 3 駒沢大

女子団体予選リーグ 富士大 2 - 3 大阪経法大

富士大 0 - 3 中央大

男子決勝トーナメント1回戦 富士大 1 - 3 青山学院大

東北学生卓球連盟秋季リーグ戦

平成14年8月19日-20日(宮城県スポーツセンター)

男子団体準優勝

富士大 4 - 2 東北福祉大

富士大 1 - 4 青森大

女子団体準優勝 富士大 4 - 3 東北学院大

富士大 1 - 4 東北福祉大

岩手県卓球選手権大会

平成14年9月29日(岩手県体育館)

男子シングルス優勝 駒形元気

男子ダブルス4年連続優勝 工藤耕也・竹内健治組

準優勝 大開敦・南克幸組

女子シングルス準優勝 酒井由貴

第3位 高橋千佳

混合ダブルス準優勝 駒形元気・高橋千佳組



平成14年9月23日に青木理事長へ優勝報告系数雄樹主将(4年・沖繩水産高校出身)



陸上競技部

第71回日本学生陸上競技対抗選手権大会

平成14年9月6日-8日(国立競技場)

1500m 10位 根城 早織

5000m競歩 17位 田中久美子

東北学生陸上競技種目別選手権大会

平成14年9月28日-29日(宮城県陸上競技場)

800m 3位 戸来 歩

第57回国民体育大会陸上競技大会

平成14年10月21日-31日(高知県陸上競技場)

第5位

5000m競歩

田中久美子



バスケットボール部(女子)

東北学生バスケットボールリーグ 1部1次リーグ戦

平成14年9月7日-8日(東北学院大東キャンパス体育館)

第3位

富士大 66 - 108 東北学院大

富士大 64 - 97 仙台大

富士大 71 - 60 福島大

富士大 70 - 55 山形大

東北学生1部2次リーグ戦

平成14年10月25日-27日(東北学院大東キャンパス体育館)

第3位

2年連続インカレ出場

富士大 85 - 108 東北学院大

富士大 64 - 86 仙台大

富士大 67 - 63 福島大

全国学生バスケットボール選手権大会

平成14年11月23日-12月1日(東京体育館 他)

1回戦

富士大 65 - 105 静岡大

ソフトボール部

岩手県総合女子ソフトボール大会

平成14年10月12日-13日(石巻ふれあい運動公園)

優勝

富士大 5 - 0 花巻南高校

決勝 富士大 2 - 1 福岡高校

東北学生秋季リーグ戦

平成14年10月14日(宮城県栗東町)

準優勝

富士大 2 - 1 東北福祉大

決勝 富士大 4 - 5 仙台大

サッカー部

第27回東北地区大学サッカーリーグ1部リーグ戦

平成14年9月15日-10月27日

第1戦 富士大 1 - 3 仙台大

第2戦 富士大 0 - 0 岩手大

第3戦 富士大 1 - 1 八戸大

第4戦 富士大 0 - 2 東北学院大

第5戦 富士大 1 - 1 福島大

第6戦 富士大 1 - 2 日大工学部

第7戦 富士大 2 - 1 東北工業大

ボクシング部

東北シニアボクシング大会

平成14年11月8日-10日(弘前市)

優勝

決勝 坂本隆記(富士大) 3 - 0 新田(秋田経法大)

第12回東北地区大学秋季ボクシング選手権大会

平成14年11月23日-24日(仙台育英学園高校)

優勝

決勝 坂本隆記(富士大) 3 - 0 加賀谷(東北学院大)

